



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 長瀬産業株式会社

コード番号 8012 URL <http://www.nagase.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長瀬 洋

問合せ先責任者 (役職名) 経理部統括

(氏名) 古川 方理

TEL 03-3665-3103

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	154,429	△4.6	4,194	△25.3	5,358	△16.6	3,191	△7.0
23年3月期第1四半期	161,896	23.1	5,611	248.6	6,425	209.9	3,430	244.0

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 4,272百万円 (497.2%) 23年3月期第1四半期 715百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	24.83	—
23年3月期第1四半期	26.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	378,343	211,472	53.8
23年3月期	375,336	209,316	53.7

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 203,691百万円 23年3月期 201,516百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	9.00	—	13.00	22.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	315,000	△4.9	7,700	△26.9	8,500	△25.2	5,400	△21.2	42.02
通期	660,000	△0.0	18,000	△3.9	19,000	△7.9	12,000	△6.4	93.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	138,408,285 株	23年3月期	138,408,285 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	9,893,783 株	23年3月期	9,893,808 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	128,514,523 株	23年3月期1Q	128,548,463 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が入手している情報および合理的であると判断する前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10
4. 補足情報	11
(1) 海外売上高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

業績全般の概況

当第1四半期におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による生産活動の停滞やサプライチェーンの寸断などがあり、一部に復興に向けた回復の兆しが見られるものの、総じて弱い動きで推移しました。

このような状況のもと、当第1四半期の業績は、国内販売は897億5千万円（前年同期比7.5%減）、海外販売が646億7千万円（同0.3%減）となり、売上高は1,544億2千万円（同4.6%減）となりました。

利益面につきましては、売上高の減少により、営業利益は41億9千万円（同25.3%減）、経常利益は53億5千万円（同16.6%減）、四半期純利益は31億9千万円（同7.0%減）となりました。

セグメント別概況

当第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を一部変更しており、前年同期比の金額および比率については、前第1四半期連結累計期間を当第1四半期連結累計期間において用いた報告セグメントの区分に組替えて算出しております。

【 化成品 】 売上高 : 654億1千万円 前年同期比5.0%減

化成品につきましては、機能化学品事業において、自動車業界向けウレタン原料の売上は減少しましたが、樹脂原料・添加剤関連は横ばい、塗料原料関連は建材用途向けなどが増加しました。色材事業においては、顔料・添加剤関連の売上は増加しましたが、ディスプレイ関連向け機能色素、繊維加工業界向けの染料・繊維加工剤などは減少しました。スペシャリティケミカル事業においては、界面活性剤および加工油剤原料関連の売上は堅調に推移しましたが、精密研磨関連部材が減少したほか、有機合成原料、フッ素ケミカルなども減少し、全体として売上が微減となりました。

【 合成樹脂 】 売上高 : 524億7千万円 前年同期比0.6%減

合成樹脂につきましては、国内においてOA・家電関連の事業の売上は微減となり、また自動車関連の事業は自動車生産台数の減少に伴い、関連商材の販売が減少しました。機能性フィルム・シート、樹脂成形品を中心とする事業も主力商品を中心に微減となりました。また、海外での販売は東南アジアおよび北米地域で微増となりましたが、北東アジアで微減、海外全体では横ばいとなり、全体として売上は微減となりました。

【 電子 】 売上高 : 244億5千万円 前年同期比9.7%減

電子につきましては、液晶用フィルム関連、タッチパネル用部材などの売上は増加しました。半導体および液晶パネル製造用薬液は主要ユーザーの需要減もあり減少となりましたが、変性エポキシ樹脂関連は重電関連、携帯電話向けなどが堅調に推移し増加しました。海外についても全般的に好調に推移しましたが、国内において液晶関連部材の加工ビジネスからの撤退があったため、全体として売上は減少しました。

【 ライフサイエンス 】 売上高 : 118億6千万円 前年同期比8.5%減

ライフサイエンスにつきましては、ファインケミカル事業において、医薬品の製造を行うナガセ医薬品(株)の売上は堅調に推移したものの、生活資材関連は大幅に減少、医薬品原料・中間体関連および酵素・発酵生産物関連も減少したことから、事業全体として売上が減少しました。化粧品・健康食品の販売を行うビューティケア製品事業は、昨年度販売を開始した新商品の落ち込みに加え、新製品発売前の買い控えの影響により販売が伸び悩んだことなどから、事業全体として売上が減少しました。

【 その他 】 売上高 : 2億1千万円 前年同期比3.5%減

特記すべき事項はありません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債、純資産等の状況

総資産は、現預金の減少や投資有価証券の減少等がありましたが、棚卸資産の増加や設備投資による有形固定資産の増加等により、前期比30億円増加の3,783億4千万円となりました。

負債は、未払法人税や引当金の減少等がありましたが、借入金や仕入債務の増加により、前期比8億5千万円増加の1,668億7千万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加や為替換算調整勘定の改善により、前期比21億5千万円増加の2,114億7千万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前期末の53.7%から0.1ポイント上昇し、53.8%となりました。

連結キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の増加による運転資金の増加等があったものの、税金等調整前四半期純利益52億8千万円の計上等により、9億9千万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出等により、28億5千万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い等により12億6千万円の支出となりました。

以上のほか、為替変動による現金及び現金同等物に係る換算差額3億5千万円の増加や新規連結に伴う現金及び現金同等物1億6千万円の増加もありましたが、当第1四半期末における現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ26億円減少し、445億9千万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年4月28日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47,202	45,119
受取手形及び売掛金	186,113	185,543
商品及び製品	34,033	37,439
仕掛品	531	973
原材料及び貯蔵品	2,150	2,770
その他	8,464	7,694
貸倒引当金	△1,191	△1,068
流動資産合計	277,304	278,473
固定資産		
有形固定資産	39,916	42,252
無形固定資産	3,674	3,733
投資その他の資産		
投資有価証券	50,726	49,904
その他	4,307	4,521
貸倒引当金	△592	△542
投資その他の資産合計	54,441	53,883
固定資産合計	98,032	99,869
資産合計	375,336	378,343
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	101,679	103,621
短期借入金	16,138	17,385
未払法人税等	3,947	1,766
引当金	3,599	2,114
その他	13,152	13,619
流動負債合計	138,517	138,507
固定負債		
長期借入金	10,555	11,130
繰延税金負債	8,810	8,642
退職給付引当金	7,295	7,760
その他	841	829
固定負債合計	27,502	28,363
負債合計	166,020	166,871

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,699	9,699
資本剰余金	10,041	10,041
利益剰余金	181,665	183,071
自己株式	△5,460	△5,460
株主資本合計	195,946	197,351
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,188	13,146
繰延ヘッジ損益	△8	0
為替換算調整勘定	△7,610	△6,807
その他の包括利益累計額合計	5,570	6,339
新株予約権	235	235
少数株主持分	7,564	7,544
純資産合計	209,316	211,472
負債純資産合計	375,336	378,343

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	161,896	154,429
売上原価	143,323	136,466
売上総利益	18,573	17,963
販売費及び一般管理費	12,961	13,768
営業利益	5,611	4,194
営業外収益		
受取利息	42	53
受取配当金	548	565
持分法による投資利益	79	33
その他	323	739
営業外収益合計	994	1,391
営業外費用		
支払利息	135	147
その他	45	80
営業外費用合計	181	228
経常利益	6,425	5,358
特別利益	213	14
特別損失	804	87
税金等調整前四半期純利益	5,833	5,285
法人税、住民税及び事業税	2,181	1,591
法人税等調整額	54	284
法人税等合計	2,236	1,875
少数株主損益調整前四半期純利益	3,596	3,409
少数株主利益	166	217
四半期純利益	3,430	3,191

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,596	3,409
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,479	△48
繰延ヘッジ損益	△16	9
為替換算調整勘定	577	887
持分法適用会社に対する持分相当額	37	14
その他の包括利益合計	△2,881	862
四半期包括利益	715	4,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	493	3,961
少数株主に係る四半期包括利益	221	310

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,833	5,285
減価償却費	1,540	1,587
売上債権の増減額(△は増加)	△1,566	1,681
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,704	△3,317
仕入債務の増減額(△は減少)	△554	760
その他	△1,493	△1,751
小計	2,056	4,247
利息及び配当金の受取額	641	629
利息の支払額	△134	△146
法人税等の支払額	△1,842	△3,735
営業活動によるキャッシュ・フロー	721	994
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,312	△1,559
その他	△801	△1,291
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,113	△2,851
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,156	△1,670
その他	451	401
財務活動によるキャッシュ・フロー	△705	△1,269
現金及び現金同等物に係る換算差額	193	356
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,904	△2,769
現金及び現金同等物の期首残高	42,807	47,202
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	204	165
現金及び現金同等物の四半期末残高	41,107	44,597

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	全社 (注) 2	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	化成品	合成樹脂	電子	ライフ サイエンス	計					
売上高										
外部顧客への 売上高	64,113	52,798	31,798	12,958	161,668	227	161,896	—	—	161,896
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	593	627	148	100	1,470	1,293	2,764	—	△2,764	—
計	64,707	53,425	31,946	13,059	163,139	1,521	164,660	—	△2,764	161,896
セグメント利益 又は損失 (△)	2,570	1,221	1,584	521	5,897	30	5,928	△461	145	5,611

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス、情報処理サービス、職能サービス等を含んでおります。
2. 「全社」におけるセグメント利益又は損失(△)は、各報告セグメント及び「その他」に配分していない費用であります。
3. 調整額はすべてセグメント間取引消去によるものであります。
4. セグメント利益又は損失(△)の合計の金額に、「全社」および調整額を加えた額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	全社 (注) 2	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	化成品	合成樹脂	電子	ライフ サイエンス	計					
売上高										
外部顧客への 売上高	65,415	52,479	24,453	11,862	154,210	219	154,429	—	—	154,429
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	582	806	167	150	1,707	1,211	2,918	—	△2,918	—
計	65,997	53,286	24,620	12,013	155,917	1,430	157,348	—	△2,918	154,429
セグメント利益 又は損失 (△)	2,179	980	1,427	331	4,918	25	4,943	△943	194	4,194

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス、情報処理サービス、職能サービス等を含んでおります。
2. 「全社」におけるセグメント利益又は損失(△)は、各報告セグメント及び「その他」に配分していない費用であります。
3. 調整額はすべてセグメント間取引消去によるものであります。
4. セグメント利益又は損失(△)の合計の金額に、「全社」および調整額を加えた額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間から、より一層のシナジー効果を図るため、従来「電子」セグメントに含まれていた精密研磨関連資材・太陽電池関連資材・ハードディスク関連資材を取り扱うビジネスを「化成品」セグメントに区分変更しております。

前連結会計年度の対応する四半期連結累計期間について、変更後の区分方法により作成した報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報は、以下の通りです。

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	全社 (注) 2	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	化成品	合成樹脂	電子	ライフ サイエンス	計					
売上高										
外部顧客への 売上高	68,831	52,798	27,080	12,958	161,668	227	161,896	—	—	161,896
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	593	627	148	100	1,470	1,293	2,764	—	△2,764	—
計	69,424	53,425	27,229	13,059	163,139	1,521	164,660	—	△2,764	161,896
セグメント利益 又は損失(△)	2,651	1,221	1,503	521	5,897	30	5,928	△461	145	5,611

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス、情報処理サービス、職能サービス等を含んでおります。
2. 「全社」におけるセグメント利益又は損失(△)は、各報告セグメント及び「その他」に配分していない費用であります。
3. 調整額はすべてセグメント間取引消去によるものであります。
4. セグメント利益又は損失(△)の合計の金額に、「全社」および調整額を加えた額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

	北東アジア	東南アジア	北米	欧州・他	計
I 海外売上高(百万円)	36,148	19,876	5,187	3,630	64,842
II 連結売上高(百万円)					161,896
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	22.3	12.3	3.2	2.3	40.1

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

	北東アジア	東南アジア	北米	欧州・他	計
I 海外売上高(百万円)	36,971	18,084	5,240	4,375	64,670
II 連結売上高(百万円)					154,429
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	24.0	11.7	3.4	2.8	41.9

- (注) 1. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。
 2. 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。
 3. 各区分に属する主な国又は地域
 (1) 北東アジア …………… 台湾、中国
 (2) 東南アジア …………… シンガポール、タイ
 (3) 北米 …………… 米国
 (4) 欧州・他 …………… ドイツ